



2017.9.24. 教会美化

敬老のお祝いを迎えられた皆様へ

主任司祭 新立 大輔

敬老のお祝いを迎えられた皆様へ、心よりお慶び申し上げます。皆様がたの働きによって今日まで南山教会の発展をお支えくださったことに感謝申し上げますとともに、現在も神の愛をあかしする教会の歩みを祈りのうちにわたしたちと共にしてくださいとおられることをとてもうれしく思います。

今年度の敬老会は大型で強い台風18号の接近に伴い、参加される方々の安全を考えて中止の決断をさせていただきました。年に一度の機会、多少無理をしても参加し、司祭からの祝福をいただき、多くの方がたと久し振りの再会をしたいと望んでおられた方々もおられることと思います。楽しみにしておられた方には申し訳ない気持ちでいっぱいです。

さほど台風の影響が見られない当日の天気を目の当たりにしながら、お祝いを行うことができないことに対して胸が痛む思いでした。しかし、天気をはじめ、わたしたちの力ではどうすることもできない様々な出来事を前にしても、わたしたちは神を見出し、神が与えられるものに信頼して、洗礼によって受けた新しいいのちを歩んでいきたいと思えます。

わたしたちの神はいつもわたしたちを愛してくださり、父である神がわたしたちのためにお遣わしになられたイエス・キリストはいつもわたしたちと共に歩んでくださいます。神に対する信頼のうちにキリストとともに歩み、教会を訪れるすべ

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

ての人に神の愛をあかししてきた場所こそ、聖なる十字架にささげられたわたしたちの教会、南山教会です。

敬老のお祝いを行うはずだった昨日、わたしたちは十字架称賛のお祝いのミサをささげ、神からの使命のうちにキリストが担った十字架によって、わたしたちが永遠のいのちへの招きを受け、ひとつに結ばれていることを喜び祝いました。同時にわたしたちは、十字架の死に至るまで従順に生きられたキリストを模範として生きる決意を新たにいたしました。

「神は、その独り子をお与えになつたほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」(ヨハネ3章16節。当日朗読された福音より)

どのような苦しみ悲しみも、神は必ず喜びに変えてくださる。敬老会は開催できなかったけれども、神はこのことを通してわたしたちの神に対する信頼を深め、祈りを通した相互の結びつきを強めてくださると信じています。敬老のお祝いを迎えられる方々がこれからも神の恵

みと平和に満たされるよう、聖霊の働きを願ってお祈りさせていただきます。

皆様の歩みのうちに、神は必ず喜びと希望を与えてください。これまでと同様、神への信頼のうちに信仰の道を歩まれますよう、心よりお祈り申し上げます。なお、人生の節目にあつて神からの恵みを願ひ、病者の塗油の秘跡を希望される方がおられましたら、遠慮なく教会の司祭か教会事務までお申し出ください。

9月18日 敬老の日に

フアティマのマリア像設置



典礼奉仕者全体集会
(9月10日11時〜12時
マリア館ホール 40名参加)

最終和やかな雰囲気で行われました。典礼委員長の呼びかけにより、大聖堂大規模修繕のためこの日の募金に45,750円が寄せられました。ご協力に感謝いたします。お金は事務所へ預けました。

主任司祭から、
①自分に自信を持ち喜びのうちに
ご奉仕しましょう
②おごることなく謙虚な心で臨みましょう
③当番以外の時にも奉仕者の姿を通じて学び高めていきましょう

と話があった。

その後、4曲全てのクレドを聴き、最後に二つのグループに分かれ「典礼奉仕者の手引き」の確認も行いながら話し合いを行った。一つのグループからは(1)先唱・朗読奉仕者の集いを再び開いてほしいという要望があった↓開催する方向で検討していく。
(2)クレドの練習についてのご意見ご質問があった↓練習計画を

話し合い典礼委員会ではまずは9時30分ミサで歌えることを目的とし、使徒信条2からスタート、ついでニケア1、終局的には4曲全て歌えるように信者さんとの全体練習を通して練習していくことが決定された。また、全体練習以外の通常の聖歌隊の練習時への参加も推奨された。

もう一つのグループからは

(3)奉仕したい気持ちがあるが体調のことがあり皆さんのように動けないが何か奉仕できないか
↓奉仕されたい方の気持ちを優先するべきであるが、体調面(精神面も含め)でご本人に負担がかからないことが望ましい。主任司祭からは朗読、先唱や進行係といった内容だけが奉仕ではなく聖歌隊の奉仕もあるし、準備の段階における奉仕もある。また、ミサの中で私達は感謝と賛美を神様に捧げている。このことも大切な奉仕であると示唆された。
(4)地震などの不測の事態に備えて結婚式やお葬式の際も避難経路を徹底しておいてほしいと依頼があった↓業者さんとの関係もあるので典礼委員会だけのこ

とではない。一度、運営委員会での議題に挙げていただきたいことが確認された。この件に関しては10月の運営委員会でヨセフ会作成の避難経路図と避難訓練実施要項の用紙を、事務所を通じて申し込みの際にその都度お渡しいただくこととなりました。

(5) 奉仕者の募集はどうなっていますか。窓口がわかりやすいと良いのではと指摘があった。↓募集をかけると9時30分ミサに人数が集中されることが予想される。必要な時にこちらから声をかけて募集していくことが確認された。ただし、聖歌隊はいつでも見学可能。また、事務所を通すことも確認された。

(6) アレルヤ唱の時に立ち上がるタイミングはいつが正しいでしょうか↓オルガンの音を合図に立ち上がることが確認された。

(7) 信者の皆様がどんなことが得意かどんなことだったら奉仕出来るか一年に一度信者全員を対象にしたアンケートをとって見たらどうかという意見もあった↓大きい教会だけに難しい面があるという意見が上がり今回は

見送ることになった。

約1時間の間で様々な意見も出て豊かな時となりました。参加くださいました皆様ありがとうございました。ごさいます。

(↓)に続く箇所に典礼奉仕者全体集会后の典礼委員会でのまとめを記載。)

クレドについてパソコン <https://www.cbccj.catholic.jp> もしくはカトリック中央協議会使徒信条で検索してください。メロディーを聴くことができます。



教会美化

バザー実行委員会だより

イベントのご案内

・今年のテーマの「Walk in the Light」を英語ミサの皆さんが会場の皆さんと一緒に合唱します。

・今年も当教会の加藤佳乃さんが、ご主人の伴奏で素晴らしい歌声を披露してくれます。

・今年のお楽しみは「ジャンケン大会」です。新立神父様と会場の子供から大人まで皆さん全員でジャンケンをして、優勝者を決めるものです。優勝者の賞品は当日発表します、お楽しみに。

お願い

・今年にはゴミ減量に挑戦します。ゴミの持ち帰り用の袋を用意しますから、ご協力いただける方はゴミをお持ち帰りください。

・食中毒が各地で発生しています。保健所からの指導もありバザーでも各トイレ・売り場に消毒剤・ペーパータオル等を用意しますから、ぜひご利用

用ください。

・「新品コーナー」「フリーマーケット」「ビール・ジュースコーナー」では、皆さんからの出品を募集中です。ご協力頂ける方は事務所までお届けください。

バザーまで一ヶ月を切り、バザーのポスターも張り出され、教会全体がバザーモードに切り替わってきました。ポスターの原画は中高生会の中学生が書いてくれました、感謝。

皆さんに楽しんで頂けるようバザー実行委員会も頑張っています。特にマリア会の皆様の働きは、例年バザーの推進に多大な力になっていきます。マリア会の皆様へ感謝。あとは当日のお天気がどうなるか、雨が降ったらどうしようと、今から長期予報を見たり、しばらくは眠れぬ夜を過ごすことになりそうです。



B B Q



典礼一口メモ 香部屋の窓から
第二回 典礼色の話
典礼委員長 新内飛鳥

前回、黒い祭服に触れましたので今回は典礼色についてお伝えしようと思います。

私たちの典礼ではいくつかの色を使い分けます。典礼歴で呼び分けられる季節（待降節や復活節など）や、その日その日の祝日や記念日ごとに色が決められます。その儀式的の意味に合わせ相応しい色を使います。どんなところに色を使うかと言うと、まずは司式者の祭服の色です。神父様の着ているカズラや共同司式で並んでいる神父様たちのストラのことです。そしてよく見るのは朗読台にかけるタペストリーや神言神学院などでは使っていない時の祭壇に被せておく祭壇カバーも、その日の典礼色に合わせて取り替えています。「使っていない時に使う物」これは面白い言い方ですよね。教会では前の晩から次の日を意識して祝う習慣がありますから、もちろん、どの日も大切ですが、例えば主日（日曜日）を迎える土曜日などは「土曜日の晩の祈り」を「主日の前晩の祈り」としてささげます。その際、典礼色も翌日の色になります。季節の中でのことであ

れば年間第14土曜日も年間第11日と同じ緑色ですから取り替えることもないのですが、そこに聖人の記念が訪れたり、しかも殉教者とならぬ人々を交互に祝うとなると、赤を替えて、次の日には白に替えてと、その週の当番の神学生は気の毒ですね。南山教会では侍者のチングラム（腰ひも）を典礼に合わせて色を変えています。フメラレと呼ぶ祭服があります。これは別名ヴェールとも呼ばれますが、司教様に司式していただくミサの時に司教様のミトラ（冠）とバクルス（杖）を預る侍者が、聖体賛美式で聖体の顕示されたオステンソリウムを掲げる司祭、聖週間の典礼で聖体の入ったチボリウムを安置所へ移動、また安置所から大聖堂に戻ってくる際その役目を担う司祭が身に付けています。すべての小教区が持っているかというところ、そうではないのですが、持っているところでも白が一般的です。バチカンの写真を見ますとこれも典礼色で使い分けています。小教区では司教様が司式する機会に限られていますがバチカンで司式する人はほとんどの方がミトラとバクルスを持つ人ばかりだからそういうことになるでしょう。それでも南山教会は白だけではなく赤を持って

ます。司教様には堅信式を司式していただくからです。堅信式は聖霊の豊かな注ぎを願いますから赤色で祝います。また聖金曜日には受難の典礼であるため赤色を使います。その日、安置所からご聖体を運ぶ時に赤色のフメラレーを使用します。写真資料で司教様の被るミトラを典礼色に合わせるケースも見ることがあります。相応しく儀式をささげるためには様々な工夫や可能性があるという側面です。

現在日本国内で使われているスタンダードな典礼色は白、緑、赤、紫の4色です。それぞれの典礼色の表す意味と機会は以下を参考にしてください。白……心の純潔・キリスト教的な喜び、神の栄光の輝きのしるし。復活節と降誕節の「教会の祈り」とミサにおいて用いられる。さらに、受難の日以外の主の祝祭日、聖母マリア、天使、殉教者でない聖人の祝祭日、諸聖人（11月11日）と洗礼者聖ヨハネの誕生（6月24日）の祭日、聖ヨハネ使徒福音記者（12月27日）と聖ペトロの使徒座（2月22日）、および聖パウロの回心（1月25日）の祝日。緑……新緑の緑、またノアの方舟から放されたハトがくわえてきたオリーブの葉の色からも希望を現す色と言われています。年間の「教会の祈り」とミサに使います。

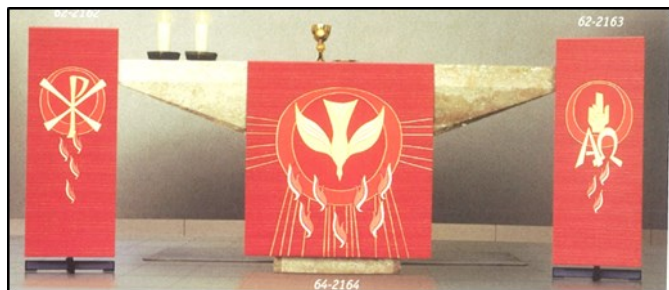
赤……愛徳の炎、殉教者の流された血のしるし。受難の主日と聖金曜日、聖霊降臨の主日、主の受難の諸祝日、使徒および福音記者の帰天の日、殉教者の諸祝日。紫……慎み深い心を表します。待降節と四旬節。四旬節に伝統的によく祈られる十字架の道行きの祈りの際、司祭が司式するのであれば使います。死者のための「教会の祈り」とミサにも用いることができる。「ミサができる」と言うのはかつて死者のために黒を用いていたからその代用に紫を使つてもよいという認識からです。現在では通夜や葬儀なども含め「死」は「復活」につながるという考えからむしろ白を使うことが多いです。

この四色に次いで使われる例を見るのは青とバラ色です。青……マリア様のところが青空と歌われるようにマリア様を記念するミサで使う教会があります。覚えている人もいると思えますが、現在、神言修道会 日本管区長のジェブラ師が南山教会の主任だった時代によく使いました。

ばら色……習慣のあるところでは待降節第3主日（ガウデーテの主日）および四旬節第4主日（レターレの主日）に用いることができる。以前、助任として働いておられたアントニー

師が個人的にお持ちで使ったことがあります。祭具のカタログを眺めていますと白の祭壇布の下に祭壇を飾る布を使う例があります。豪華ですね。とは言え本当の意味での典礼の豪華さは私たちの祈りの深さなのだと思えます。如何に深く豊かに祈ることができるのか。と言うことにかかっているのではないかと思います。典礼色の目的は「装飾のため」ではなく「想起のため」なのです。

余分な話ですが、私は営業マンの時代にネクタイの色を典礼色に合わせていました。典礼色を衣服に反映させるのって、あるあるですよ。



司祭回より

10月1日

ば同数でした。

9月10日、典礼奉仕者全体集会

典礼奉仕者の手引きの改訂版のた。

・霊名のお祝いをありがとうございます。今後も精一杯頑張りました。今後とも精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

発行。参加者を二つに分け、今後のあり方、改善点等のフリーターキングを行いました。内容は、別途月報に載りますのでそちらをご確認ください。

ボーイスカウトの方々にも多大なご協力頂きました。ありがとうございます。

当日のレイアウトを確認しました。ボーイスカウトの方々にご協力を頂く事になりました。

・フアティマのマリア像設置について、連絡が行き届かずすみませんでした。たくさんの方々に見て頂けたのはよかったです。

大規模修繕の為の募金を実施し、45,750円が寄せられました。

バーベキューには約60名が参加されました。次回は、もう少し早く火起こしをしようと思います。

ゴミについては毎年処理に困るので、少しでも減らすために個々で持ち帰ることができるよう、ビニール袋を用意します。

・3年に1回の神言会の総会が11月2日から4日までの間4日間開催される。

が設置されています。

10月1日、本日より食券販売を実施しています。

当日のイベントとして、「Walk the Light」の合唱、加藤桂乃さん

・11月5日に多治見修道院で神言会の物故者追悼ミサが行われ、5月に亡くなられた七種神父様の納骨がその時に行われます。

イミシングは、オルガンの音が合図です。

各種届出は完了致しました。保健所から衛生面で細かな指導がありました。食中毒を発生させない為に、場合によっては食卓にもアルコール消毒剤等の設置を検討していきます。外部出店者の方々にはしますのでどうぞ皆様お越しく

だ

報告・連絡事項

9月17日、台風18号襲来予報により、敬老会のお祝いは中止。

からは新立師とアルバート師が出

込みです。

審議・相談事項

準備をしていただいた皆様、お疲れ様でした。

イベントも複数あり、南山教会の方（聖歌隊）も参加されています。

ボーイスカウトのクラムチャウダーはガールスカウトの別行事への参加のため人手不足の為、取りやめとなりました。追加して

10月8日松浦司教様 来南山教会

新立神父様から出席予定の方々に

9月24日、教会美化、BBQ

梅ジャムをマリア会3班が現金売

から、来年度に向けての教会のあ

た。皆様、ご協力頂きありがとうございます。昨年と一昨年を見て、お客さ

参加予定者は約70名。昨年とほぼ同じでした。

前週に各神父様方が、枝落と

し、下草刈りをしてくださいまし

れないので、今回は客席を増や

たいと思います。

当日のレイアウトを確認しまし

た。ボーイスカウトの方々にご

協力を頂く事になりました。

ゴミについては毎年処理に困

るので、少しでも減らすために個

々で持ち帰ることができるよう、

ビニール袋を用意します。

当日のイベントとして、「Walk

the Light」の合唱、加藤桂乃さん

の歌、及びじゃんけん大会を行

う

予定です。

じゃんけん大会には会場の子供

から大人まで全員参加で盛り上

がります。賞品は、当日発表致

すのでどうぞ皆様お越しく

だ

り方、進め方を考えようというこ
とになりました。当日は、ごミサ
が終わって10分後から聖堂で始め
ようと思います。

いつも通り、ごミサの後のオル
ガン後奏曲はあります。

聖書と典礼のしおりにも本件掲
載予定です。

参考までに先月の議案を下記し
ます。

①、維持献金の現状（2016
年度を締めるところ）実績約16
85万円、予算19000万円

銀行振込18件、郵便局振込6
件、献金袋345件 合計369
件

全信徒数に対する維持献金の件
数は、約19%（ボクダン神父様の
呼びかけの頃に比し、約7%程度
増加している。）

実質信徒数 1840名（ほかに
不明者 331名）

なお、2016年度の全体収支で
は、収支差額として約425万円
の赤字でした。

②、2017年度の予算は、最

る担当者の確認です。
先唱…近々決まります。

オルガニスト…10月20日に決まり
ます。

③、2018年度から、ミサ献
金、維持献金の合計の約46%（約
1145万円）を教区へ拠出した
名の方に協力頂きます。

参考までに先月の2018年度
の収支シミュレーションを添付い
たします。

皆様、当日は是非一緒に司教
様との時間を分かち合いましょ
う。事前に司教教書を確認頂ける
と司教様のお言葉をよりご理解頂
けると思っています。

聖水の取り換えについて
マリア会とヨセフ会で聖水の取
り換えを行うことが決定しており
ます。

聖水の取り換えに協力頂ける新
規登録の方の参加呼びかけは、何
回かお知らせに含めていきます。

11月5日の納骨堂追悼ミサの役割
の確認
追悼ミサの時にご協力いただけ
る担当者の確認です。

先唱…近々決まります。

ホームページへの月報の掲載内容
ホームページへの月報掲載につ
いて4月から検討してきたが、今
後も昨年度までと同様に掲載する
こととした。ただし、財政報告の
掲載は中止と決定しました。

個人情報の取り扱いについて、
子供達は実名掲載を確認の上で掲
載しています。

香部屋の再生
聖水の取り扱い方法が変わりま
す。これに伴って、できれば香部
屋のリニューアルを考えてみよう
と思います。

どの部分をどう変えるのか、典
礼委員会の方と一緒に考えていき
ましょう。

その他
・ルルドのマリア様で行う5月の
マリア祭と8月の聖母被昇天祭の
時、ルルド付近や駐車場のスペー

スの問題があります。駐車場から
出ようとする車と駐車場に止めよ
うとする車の混乱がないようにヨ
セフ会で声をかけることになりま
した。また、行事開催事前に聖書
と典礼のしおり等への呼びかけと
お願いもしているが、この案内文
の見直しをする必要があります。

・外の階段横にある十字架の角が
欠けているかもしれないので、一
度確認をします。

・11月10日（金）に豊橋教会へ行
きます。

各会報告
マリア会

・秋の遠足ご案内（日帰りバス旅
行）
日時…11月10日（金）
出発…8…30 解散…16…50頃

行先…豊橋カトリック教会
ミサ後、二川宿を散策致します。

多くのご参加をお待ち致してお
ります。申込み用紙、詳細は事務
所に用意してあります。

今回は11月5日

南山句会

平成二十九年九月十三日



年老いて彼岸の祈り逢拝す

静子

手のひらに乗せたくて買ふ青林檎
秋光やフォンデュ好き娘の誕生日

眞喜子

折り鶴を召されし友へ秋の空
夏祭り風船釣りの鮮やかさ

とく子

赤ん坊泣き止みてほほ桃二つ
草むらにギリギリス飛ぶ翡翠色

一藤

孫悟空頭われさうな雲の峰
還暦の終の栖や遠花火

豊子

白百合の花束賜ふバースデー
還暦の友にも憂ひカンナ咲く

せつ子

オルガンの音釣瓶落しの路急ぐ

令子

毎月第二水曜日午後一時半
マリア館二階集会室

信者の消息

転入

ようこそ

マリア グラチア 丹羽 亜希子 (麴町教会)

帰天

神の栄光にあずかれますように

9/15 マリア ヨゼファ 大庭 愛子 (95歳)

教会維持費

9月は1,112,000円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願ひします。

南山教会バザー

2017年10月22日(日)10時45分～

『神の愛は 永遠に』

*収益の一部は名古屋教区の福祉施設に寄付いたします。

Walk in the Light ♪

2017年10月・11月行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
10月	ロザリオの月 22(日)世界宣教の日	8(日)松浦司教公式訪問 22(日)バザー・日英合同ミサ(9:30)	1(日)11:00 運営委員会 6(金)マリア会例会(懇談会) (日)ヨセフ会班長会 21(土)10:30子ども部屋 28(土)要約筆記付きミサ	8(日)東八事第一墓地 合同追悼ミサ 22(日)世界宣教の日(献金)
11月	死者の月 1(水)諸聖人の祭日 2(木)死者の日 9(木)ラテラン教会の献堂 26(日)王であるキリスト	5(日)予算審議開始 5(日)15:00追悼ミサ(大聖堂) 12(日)子どものミサ(七五三) 26(日)9:30天使ミサ・入門式・日英合同ミサ	5(日)11:00 運営委員会 12(日)教会学校七五三 12(日)典礼委員会 (日)ヨセフ会班長会 10(金)マリア会遠足 18(土)10:30子ども部屋 25(土)要約筆記付きミサ	5(日)東八事第二墓地 合同追悼ミサ 日～日聖書週間 26(日)城東ブロック 会議(恵方町)